

dialogue

Taiwa town assembly official report

Volume

164

3月定例会  
平成22年5月1日

# たいわ町議会だより



先生大好き(もみじヶ丘保育所)

**3月定例会概要**

2～5ページ

**新年度予算の中身は**

6～7ページ

**全国学力調査への対応は**ほか 一般質問者15名

11～26ページ

**なじよなったのあの提言は**

28ページ

# みんなが住みよい町



## 3月定例会

(会期 3月5日～19日)

### 内 容

条例の改正や補正予算、新年度予算などを慎重に審議しました。  
一般質問は15人の議員が、町の対応や考えを問いただしました。

### 全議案可決

3月定例会では、このような案件が審議されました

条 例	結果	賛:反
新庁舎の住所決定 ★	可決	全員賛成
行政手続等情報通信の技術利用条例 ★	可決	全員賛成
職員の給与条例改正	可決	全員賛成
財産区委員の報酬・費用弁償の改正 ★	可決	全員賛成
税条例の改正	可決	16:1
心身障害者医療費助成改正 ★	可決	全員賛成
保育所設置条例改正 ★	可決	全員賛成
奨学資金貸与条例改正 ★	可決	全員賛成
物品調達基金条例を廃止	可決	全員賛成

そ の 他	結果	賛:反
専決処分(新庁舎本体工事契約の変更)	可決	全員賛成
専決処分(新庁舎電気設備工事契約の変更)	可決	全員賛成
専決処分(新庁舎機械設備工事契約の変更)	可決	全員賛成
町道路線の廃止 ★	可決	16:1
町道路線の認定 ★	可決	全員賛成
土地の取得 ★	可決	全員賛成
固定資産評価委員の選任 ※	可決	16:1
協同労働の協同組合法を求める意見書 ※	可決	全員賛成
よい歯科医療を求める意見書 ※	可決	全員賛成
町道認定の請願書 ※	可決	全員賛成

★ 4～5 ページに記事を掲載しております。

※ 29 ページに記事を掲載しております。

21 年度補正予算	結果	賛:反
一般会計	可決	16:1
特別会計		
国民健康保険会計	可決	全員賛成
介護保険会計	可決	全員賛成
落合財産区会計	可決	全員賛成
奨学事業会計	可決	全員賛成
老人保健会計	可決	全員賛成
後期高齢者医療会計	可決	全員賛成
下水道会計	可決	全員賛成
合併浄化槽会計	可決	全員賛成

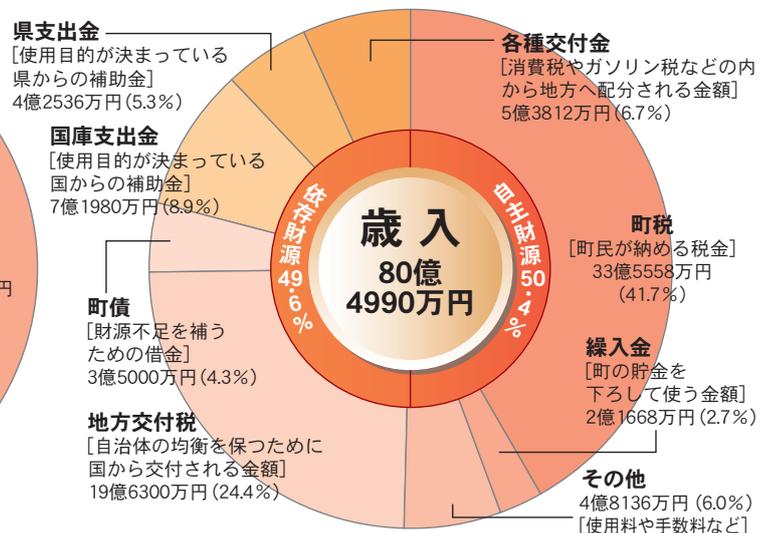
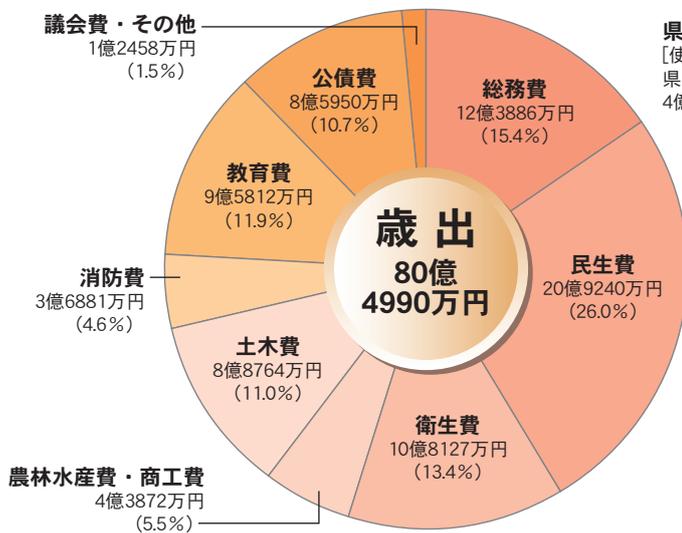
22 年度予算	結果	賛:反
一般会計	可決	15:2
特別会計		
国民健康保険会計	可決	全員賛成
介護保険会計	可決	全員賛成
宮床財産区会計	可決	全員賛成
吉田財産区会計	可決	全員賛成
落合財産区会計	可決	全員賛成
奨学事業会計	可決	全員賛成
老人保健会計	可決	全員賛成
後期高齢者医療会計	可決	全員賛成
下水道会計	可決	全員賛成
農集排事業会計	可決	全員賛成
合併浄化槽会計	可決	全員賛成
水道会計	可決	全員賛成

# 子どもからお年寄りまで

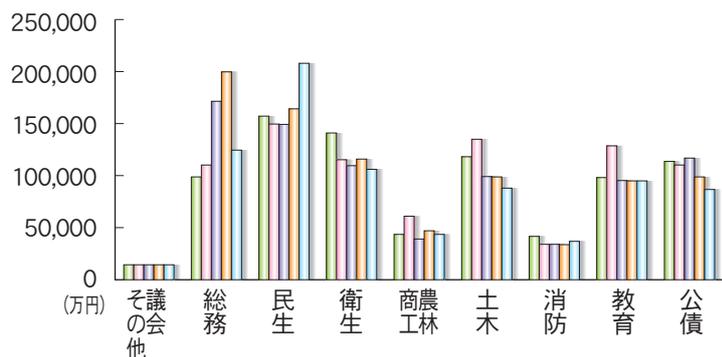
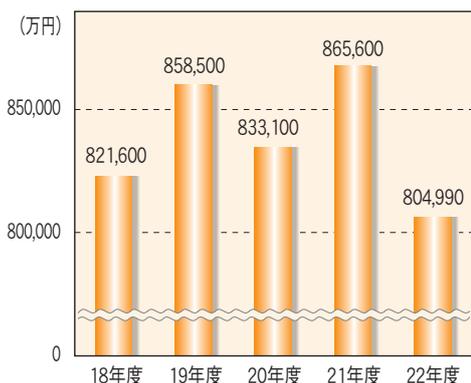


## 新年度スタート 予算は昨年と比べ、6億610万円の減

平成22年度一般会計予算の内訳



5年間の予算の推移 (一般会計)



# 議会で、どんなことが 話し合われたの？

## 新年度予算（一般会計）

採決をする前に討論がありました。討論後の採決では、

賛成15 反対2で、予算案は可決しました。

高平 聡雄 議員

**正当な理由がない**

反対 ×

「交通ターミナルの待合所に、外郭団体を入居させて」の提案に対し、「交付金事業なので目的外使用はできない」との答えだった。一方で、法務局証明書発行窓口と町観光物産協会を、経済産業省の交付金事業で建てた、吉岡コミュニケーションセンターに移設しようとしている。これは目的外使用である。  
交通ターミナル整備事業も、利用者の需要見込みなどの内容が示されていない。正当な理由なき予算執行に賛成することはできない。

討 論

中山和広 議員

**歳入・歳出ともに健全**

歳入では、固定資産税の増加が見込まれ、前年度より1億5656万1千円の増である。基金などの繰入れや町債の面も含め、健全な状況である。  
歳出面は、企業誘致活動、農林業・商業の振興、保育事業や学校教育環境の充実、交通ターミナル整備など、町民福祉の向上に必要な予算編成と評価し、賛成とする。

賛成 ○

反対 ×

企業立地奨励金710万円、早期操業促進補助金7500万円と、特定2社で半分を占めている。操業期間は2年間にわたり、1億5000万円を補助する。操業開始時期が明示された中での助成決定の経過もある。地元企業への支援こそ強めることが必要だとの立場から、反対とする。

藤巻博史 議員

**大企業への助成より  
地元企業への支援が大切だ**

賛成 ○

鵜橋浩之 議員

**課題を整理し、町政執行に期待**

企業立地奨励金などの条例は、議会で議決をして、それに基づいて予算を立てて行うので、反対する理由がない。  
今回、新庁舎の移転にあわせて、大和町が大きく変わろうとしている時期だ。そういった課題を整理され、今後の町政執行に期待をし、賛成とする。

## 新庁舎の住所

新住所

〒981-13680

大和町吉岡字西松木

1番地の1

(5月6日から)

**議員** 区画整理地内で、まだ換地処分が終わっていない。今後、字名・地名・地番が変わると思うが、見直しをするのか。

**総務まちづくり課長** 換地処分後の、新たな役場の地番などは、議会で説明し議決をいただく。

**議員** 住所が変更になった時、封筒などの印刷物にどのくらいお金がかかるのか。  
**総務まちづくり課長** 試算は行っていない。封筒には新住所の印刷を行わず、ゴム印を押して対応する。



開庁間近の新庁舎



**定員を15名増**  
待機児童の解消に向けて進めてきた、「もみじヶ丘保育所」の増築工事が完了しました。4月から、定員15名増の75名でスタートしました。

待機児童の解消へ

**ターミナル  
用地取得**

新庁舎の北側に整備を進めている「交通ターミナル」の用地を吉岡南第二土地区画整理組合から取得しました。

【面積】  
7272・53㎡

【取得金額】

2億6253万

8333円

**議員** 不動産鑑定より㎡当たり10000円、合計で720万円くらい高くなったがなぜか。

**町長** 役場用地を買った時は、単価3万7000円で組合でも役場が建ち条件が良くなるので単価も上がると考えていた。

組合と協議をして、不動産鑑定額の3%ぐらいの幅は認められており、1000円アップと決断した。

**障がい者医療に  
肝臓障害も**

心身障がい者医療費助成対象に肝機能障害も加わります。



この広さで間にあうの？

**町道を廃止**

**議員** 廃止路線の一部は、現在道路として使っている。廃止をしても、町で管理するのか。

**都市建設課長** 法定外公共物になるが、管理は引き続き行う。



廃止になった町道

**報酬をあらためる**

【吉田財産区】 年額から日額に

- ・ 会 長 29万円↓(日額) 8500円
- ・ 会長職務代理者 18万円↓(日額) 7500円
- ・ 委員 17万円↓(日額) 6500円

【落合財産区】 報酬2割削減

- ・ 会 長 44万8千円↓35万8千円
- ・ 会長職務代理者 27万2千円↓21万8千円
- ・ 委員 25万5千円↓20万4千円

**町奨学金、月額2万↓3万円**

大学生への貸与額が、月2万円から3万円になります。それにより必要な保証書類などを改正します。

【どのように変わるの？】

連帯保証人↓第一連帯保証人  
保証人↓第二連帯保証人

【返済方法】 年払いがなくなり、月々、半年払いになります。



**インターネット  
で申請**

窓口や郵送などで行っていた、県や市町村への申請・届出などの各種手続きを、インターネットで行えるようになります。現在、準備中です。



# 新年度予算 各課の事業をチェック

予算特別委員会を設置して、各課の予算をチェックしました。



浅野正之予算委員長

**100万円!?**  
委員 新聞に100万円を出して、新庁舎広告をあげる必要があるのか。  
総務まちづくり課長 町政施行55周年を迎える。また、新庁舎の開所という形で、町の現状を知っていただきたい。

**こんなに人気がないの?**  
委員 町民懇談会に出席した人数は、6地区で100名に満たない。今後



移転は来年です。南第二土地区画事務所

の進め方は。  
総務まちづくり課長 町民懇談会は、10年になる。アンケートを分析して、今後、検討していく。  
**新庁舎の敷地内に事務所**  
委員 吉岡南第二土地区画整理組合事務所の移転はいつか。  
副町長 「23年の秋ごろまでに撤去する」と組合から申し入れがあった。

**こわい肺炎を予防**  
委員 肺炎球菌ワクチン接種事業の対象年齢と一人当たりの助成金額は。また、接種時期はいつか。  
保健福祉課長 年齢は65歳以上、一人当たり3000円。接種時期は9月から12月の予定。  
**早期発見が大事**  
委員 女性特有のがん検診が21年度から始まったが、継続事業となるのか。  
保健福祉課長 21年度は

**もっと節約しよう**  
委員 新庁舎は面積が大きくなる。光熱水費はいくらかかるのか。  
財政課長 旧庁舎と比較して、年間800万円くらい増える。  
**ママも学習したい**  
委員 まほろば大学講座に、子どもづれでも参加できるようにしては。  
生涯学習課長 子どもと一緒に学習できるように考えていく。

全額国費での実施だった。22年度は国費半額になるが、引き続き実施する。

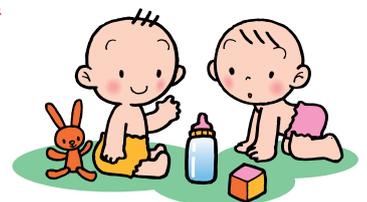


活やくする検診車



赤ちゃんにプレゼント

**おめでとう**  
委員 誕生祝事業とはどのような内容か。  
町民課長 合併55周年、新庁舎オープンを記念して、出生届け提出の際、町長から赤ちゃんへお祝いのメッセージカードを贈呈する。





たくさん本を読んでね (図書支援員)

**区長さんに委託**

**委員** レクリエーション広場の管理は、どのようにしているのか。

**生涯学習課長** 地元の区長に委託して、水道・電気代は町で負担している。

**学校図書を活用**

**委員** 学校図書支援員は資格者を採用しているのか。

**教育総務課長** 県の交付金を使つての事業である。最初から条件をつけての雇用はできない。

**委員** 支援員は全校に配置されるのか。

**教育総務課長** 大和、宮床中学校はそれぞれ1名、各小学校は3名で図書整備をしていく。



下流のことも考えてよ

**改修は下流から**

**委員** 八志田堰用水路改修事業は、昨年の大雨で、上流の流れが良すぎるため、下流で被害が発生した。下流から整備の考えは。

**都市建設課長** 堰の修繕は計画どおり進めている。排水対策は、町だけでなく防衛省にも災害の状況を伝えている。全体的な観点から、災害防止の対応を考えている。

整備事業で、土地購入以外の費用内訳は。また、需要予測は。

**都市建設課長** 総工費3億円のうち、舗装で4000万円だが、上物まで含めると1億円ぐらいになる。需要は仙台、北部工業団地などへの通勤車両で、200台と予想している。

**明るくなるよ**

**委員** 防犯灯の省エネ整備事業で、水銀灯をLED電球に交換するが、どの地域で実施するのか。

**都市建設課長** 100ワットタイプの409灯は、全町交換する。60ワットタイプは、1206灯のうち吉田、落合を中心に46灯交換する。  
**委員** 防犯効果があり、省エネになると言われる青色灯を設置しては。  
**都市建設課長** 情報を集めてみたい。

**200台駐車**  
**委員** 交通ターミナルの

**エコで支援**  
**委員** 新エネルギー利用



これでいいかい？

促進事業で、ハイブリット車などの自動車購入と、住宅用の太陽光発電に対する本年度の計画は。

**産業振興課長** 平成21年度は2500万円、22年度は1500万円、3か年で5000万円の計画である。県の助成は21年度でなくなる。

**企業も参加して**

**委員** 55周年記念の七夕まつりを企業の方々にもPRしては。

**産業振興課長** 手作りのお祭りなので、多くの方に参加してもらおうようPRしていく。

**やる気のある店を応援**

**委員** 商店街にぎわいづくり戦略事業の内容は。  
**産業振興課長** 店舗4業種に絞り、コンサルタントを頼みアドバイスを受けPRした。22年度も4店舗募集して実施する。

**教**

スクールバスに  
小学生も乗せてよ

**平渡** スクールバスは、中学生の通学にしか使用されていない。小学生の通学にも利用することはできないのか。

**小学生は歩きが基本**

**町長** スクールバスは中学校再編にあたり、通学距離が遠くなることで運行を始めた。

小学生の利用は、中学

生の通学と時間帯が違うことや、利用できる小学生が限定されてしまうことなど、問題が多く難しい。

小学校の通学は、体力づくりなどの目的から徒歩が基本である。自転車通学は、各校で基準を定め認めている。



私たちは歩きが基本？

# 教育委員会、保健福祉課に問う

社会文教常任委員会 代表 **平 渡 高 志**

**教**

定期的に  
改修してるの

**平渡** まほろばホール、総合体育館、体育センターは建設から年月が経過しており、いたる所に傷みが出てきている。改修計画は策定されているのか。

**予算を見ながら**

順番に改修する

**町長** 約4年間を目安に計画を策定している。

しかし、修繕には多額の費用がかかり、予算配分や各種交付金の活用を図り、優先順位を決め修繕を行っている。

良好な状況を保ちながら、長持ちさせる努力をしていく。

**保**

建て替えしないの

**平渡** 大和町保育所は、外観も含め、だいぶ痛んでいるが、改修の計画はあるのか。



老朽化がはげしい、大和町保育所

**役場跡地の利用などを**

検討中

**町長** 大和町保育所は、昭和51年に建築され、平成12年に増築し、修繕を行いながら管理運営に努めてきた。

現在、役場跡地利用の検討を行っており、小学校・大和町保育所も含めた「教育ゾーン」「にぎわいゾーン」などの複合的な土地利用が必要と考える。今後も、子どもたちの安全に配慮した保育環境の整備を行っていく。



新しい管で安心

**水** 漏水事故が心配

堀籠 水道の老朽管対策は進んでいるのか。

**老朽管の取り替えを行う**

町長 吉岡地区の老朽管は延長7446mのうち、6661m整備した。吉岡地区以外は、延長は571mで、24年度から2年で整備する計画だ。土保田線は、町道吉岡吉田線の延長整備の動向で対応していく。

**産** もっと積極的に

堀籠 県内で企業誘致や定住促進の競争が激化しているが、本町の取り組みは。

**PRはまかせて**

町長 セントラル自動車 本社工場に向き、本町のPRをしてきた。定住化を進めるため、住宅用太陽光発電設置やハイブリット車購入に助成を行っている。また、子育て・教育・医療・交通アクセス環境など、本町のPRに努め定住促進を図っていく。

# 産業振興課、上下水道課、都市建設課に問う

産業建設常任委員会 代表 堀籠 英雄

**産** 農家の安定収入を期待

堀籠 水田農業対策事業の期待される効果は。

**戸別所得補償を有効活用**

町長 戸別所得補償モデル対策は、食用水稻の生産調整と転作地への穀物

の作付けが条件で、10アール当たり1万5000円の定額補償が受けられる。多くの稲作農家が、安全・安心の売れる米づくりで、安定的な収入確保を図ってもらいたい。



今年もいっぱいとぞ (大豆の種まき)

**産** 交通ターミナル整備

堀籠 公共交通の利用促進とあるが、本当に大丈夫か。

**まちづくりの拠点に**

町長 町総合計画では、「通勤・通学や買い物、通院などの移動ニーズに定める公共交通機関の充実を図る」としている。円滑な交通環境の形成に向け、路線バスや高速バス、町民バスなどの交通関係者と調整・連携をして、利用促進を図っていく。



総 法務局移転の課題

高平 ①法務局証明書発行業務は、なぜ現在地で継続できないのか。

②観光物産協会が事務局である産業振興課と分離される。事務執行に支障は出ないのか。

③移転予定先である吉岡コミュニケーションセンターの利用は、経済産業省から目的外利用の許可が必要だ。今後の見通しは。

経済産業省の判断待ち 町長

①現庁舎の解体と新たな土地利用を考慮しており、更地にする必要がある。

②法務局の証明書発行には手数料の印紙販売が不可欠となるため、観光物産協会にその事務を委託している。事務に支障が出ないよう、関係各課と協議する。

③昭和58年に補助金事業で建設しており、承認を受ける必要がある。東北経済局の判断を待っている。



観光物産協会と法務局が入ります (吉岡コミセン)

総務まちづくり課、財政課、環境生活課に問う

総務常任委員会 代表 高平 聡 雄

財 財産区基金が大変

高平 町の合併から55年を迎え、財産区基金は吉田・宮床・落合ともに、民生安定・福祉の向上に役立つてきた。しかし、基金が少なくなり、財産区の運用が大変になっていく。新たな使用方法が必要ではないか。

これまでのとおり

町長 財産区には執行権がなく、地上権設定や貸し付けなどは、町議会の議決を経て町長が行っている。財産区の意志を反映するために管理会が設けてある。

これからも、町事業に繰り入れし、事業を行っていく。

環

下町・中町・上町・館下などに停留所が必要

高平 庁舎の移転により、新庁舎・中心商店街・福祉ゾーンを結ぶルートが必要ではないか。

利用変化を見ていく

町長 過去に吉岡循環線を運行したが、利用者が少なく廃止した経過がある。福祉ゾーンと結ぶルートは、全ての起終点がひだまりの丘になっている。今後の利用の変化をみていく。



立派な杉山にしよう

# 一般質問「ここが聞きたい、これを言いたい」

## 町政を問う



鵜橋浩之 議員



上田早夫 議員



平渡高志 議員



堀籠日出子 議員



高平聡雄 議員



堀籠英雄 議員



中山和広 議員



伊藤 勝 議員



桜井辰太郎 議員



馬場久雄 議員



中川久男 議員



藤巻博史 議員



松川利充 議員



浅野正之 議員



大友勝衛 議員

### 15名の議員が、町長と教育長に質問

1. 鵜橋 浩之 議員…学力検証対策から  
他 1 件 (12 ページ)
2. 上田 早夫 議員…宮中体育館の新築はいつか  
他 1 件 (13 ページ)
3. 平渡 高志 議員…防衛関係による交付金事業のあり方  
他 2 件 (14 ページ)
4. 堀籠日出子 議員…子育て支援課の新設を  
他 1 件 (15 ページ)
5. 高平 聡雄 議員…新庁舎移転に伴う事務所の活用について  
他 2 件 (16 ページ)
6. 堀籠 英雄 議員…地元高校の環境配慮した製品を公共施設に使用しては  
他 1 件 (17 ページ)
7. 中山 和広 議員…充実した教育環境づくりを  
(18 ページ)
8. 伊藤 勝 議員…住宅版エコポイント制度について  
他 2 件 (19 ページ)
9. 桜井辰太郎 議員…大和町の学力向上対策について  
(20 ページ)
10. 馬場 久雄 議員…元気なまちを目指して  
他 1 件 (21 ページ)
11. 中川 久男 議員…大和町障害者、地域活動支援センターを設置しては  
他 1 件 (22 ページ)
12. 藤巻 博史 議員…生活保護の正しい姿の周知を  
(23 ページ)
13. 松川 利充 議員…防災体制について  
(24 ページ)
14. 浅野 正之 議員…「教育立町」を宣言しては  
他 1 件 (25 ページ)
15. 大友 勝衛 議員…町長の施政方針内容について  
(26 ページ)



傍聴にたくさんの方が来られました

※掲載は通告順です。なお、一般質問の内容は、紙面の都合により要約してお知らせします。

# どうする全国学力テスト

教育長 全校でおこなう



議員 之 ひろ 橋 はし 鶴 うづら

**議員** 全国一斉学力テストは、全国と県平均を下回る結果であった。今年から抽出方式となったが、本町はどうするのか。

学力テストに自主参加希望の市町村が多いが、本町の考えは。

また、自主参加分の採点やデータ処理はどうするのか。

**教育長** 小学校1校と中学校1校が抽出されている。抽出されなかった小中学校も自主参加することになっている。採点とデータ入力までは市町村で行う。

## 残りあと1年、延長はするのか

町長 これまでと同じ負担で取り組む

**議員** 戸別合併浄化槽事業は5年で500基の計画だった。計画通り進まない要因は何か。

**町長** 4年間の設置基数は188基で、進捗率は37・6%である。個別の家庭の事情や、20年以降の社会経済情勢の悪化が影響している。22年度に計画変更の手続きをして、事業完了の予定となる。



早期設置が望まれる合併浄化槽

**議員** 事業仕分けで、下水道事業は地方移管とされたが、合併浄化槽会計への影響はどうなるのか。

**町長** 昨年の事業仕分けでは、推進交付金の内容が変わるが事業会計への影響はないと思う。

**議員** 合併浄化槽事業の延長は必要と考えるが、その対応は。

**町長** 現在の事業は、22年度で終了となる。23年度以降は、「浄化槽市町村整備推進事業」にシフトしたい。新たな事業の期間は約5年、個人負担はこれまでと同様10%で実施したい。

# もみじヶ丘団地の

## 高齢化対策は

### 町長 福祉サービスに努める

**議員** もみじヶ丘団地は入居時代と違い、高齢化が進んでいる。就職や進学で子どもが家を離れる家庭も多い。

商店街も人通りが少なく、退去のあとが埋まらない現状である。これらの問題には早めに手を打つ必要があると感じるが、町長の考えは。

**町長** 町全体の高齢化率は、平成21年4月現在で20・3%である。もみじヶ丘地区の高齢化率は、平成22年2月現在で10・7%だ。

現在、町では、配食サービス・あんしんコールセンターサービス・生活援助事業などを行っている。

また、一人暮らしの高齢者を訪問し日常生活の実態や心身の状況を確認する「愛の訪問員」を委嘱している。

## 新しい体育館がほしい

### 町長 現状ではむずかしい

**議員** 宮床中学校の体育館は老朽化が進み、新築する必要がある。補助金待ちとの声も聞くが、新築計画はあるのか。

**町長** 体育館は文科省と防衛省の補助で建築した。学級数から、新体育館の建築は必要である。しかし、文科省や防衛省の補助はすでに受けているので、新たな補助金の導入は難しい。

約4億円を越す建築費を全て自主財源に頼ることは、今の財源状況から困難だ。今後も整備手法と基金積み立てなど、財源確保の努力をする。



せまい体育館でのクラブ活動



議員 夫 早 田 だ うえ

# 防衛交付金 来たから使えはダメ

## 町長 決定が遅いので大変



議員 志高 渡わたし 平ひら

**議員** 防衛予算の補助金等（SACO含む）の使い方、もつと計画性があっても良いのではないか。

**町長** 普通交付金は、一定の額を道路事業等に充てている。SACO交付金は訓練の有無により左右されるため、年度途中での補正予算で計上せざるを得ない。

**議員** 必要な事業を各課が年次計画を立て、十分検討しておくべきではないか。

**町長** 各課から要望された事業は、リストアップして計画表を作成しているが、交付金の決定が年度後半に集中するため、金額・発注時期を考慮し決定せざるを得ない。



親切に対応していますか？

## 新庁舎での職員の接遇・対応の教育は

### 町長 全職員、笑顔で対応

**議員** 現在の庁舎は構造的な問題もあり、一部職員の対応に「不親切で役場に行きたくない」と言った声も聞かれる。職員一人一人が元気な声で挨拶し、テキパキと充実した仕事ができるような体制を取って行くのが、町長並びに町執行部の

任務と考える。庁舎移転を機に、職員の接遇・対応の教育をしてはどうか。

**町長** 職員が日々行う仕事は窓口業務のみならず、福祉・教育・道路・インフラ整備にいたるまで住民サービス業であり、接遇はその基礎である。職員一人一人

新政権による影響は町長 プラスの面もある

**議員** 子ども手当、農家戸別補償等の政策で、配偶者控除や扶養控除等が廃止され税負担が増える。それにより、保育料・介護料などが増える。さらに、事業仕分けで補助金も減額される。町民に、どのような影響があるのか。

**町長** 子ども手当と扶養控除廃止の相殺ではプラスになる。農家戸別補償は直接補償が基本で、制度の周知や関係団体等への支援を想定している。

が全体の奉仕者として求められる態度、行動を考え、よりレベルの高い接遇・対応を図るため全職員の研修を行っていく。

# 子育て窓口をひとつに

## 町長 子育て支援班をつくる

**議員** 子ども施策は、保健

福祉課福祉班の他に、子ども支援助成事業は町民課、幼稚園関係は教育総務課が担当している。利用者からは「どこに相談に行ったらいいのか分りづらい」と困惑の声がある。

子育て支援の窓口を一本化して、利便性を図るため、「子育て支援課」を新設してはどうか。

**町長** 子育て施策は、多様にわたることから、それぞれの担当課で事業を進めてきた。近時の保育待機児童の増加や保育ニーズは多様

化しており、22年度から保健福祉課内に「子育て支援班」を新設する。

**議員** 「子育て支援班」は、保険福祉課、町民課、教育総務課の子育て業務をみんな含むのか。

**町長** 保健福祉課内での「子育て支援班」体制である。

# 庁舎が遠くなっていたいへん

## 町長 町民バスを充実します

**議員**

町民が待ち望んでいる新庁舎は5月に開庁となるが、歩きで利用してきた町民は、役場が遠くなり不便になる。特に妊婦、子ども連れ、高齢者、障がいを持つ方々の不安は深刻だ。交通弱者への対応は。

**町長**

現在の位置から南へ1キロ移動になる。交通弱者へのサービスは、町内全体での検討が必要であり、町民バスは各地区を3台のマイクロバスを使用し、住民の足として運行している。新庁舎に、バス停を設ける

方向で関係機関と検討し、町民バスの充実を図る。



早く子育ての窓口がひとつになればいいのにな～



ほりごめ ひでこ 堀籠日出子 議員



たかひらとしお 議員

# バスターミナルの有効利用

町長 目的外利用はできない

**議員** 庁舎の移転で、ひだまりの丘、まほろばホールの業務に変化はあるのか。保健師・栄養士などの専門職員は、福祉拠点のひだまりの丘に配置すべきでは。

**町長** まほろばホールは公民館だけとなる。ひだまりの丘には、社会福祉協議会とシルバー人材センターが入居する予定。保健福祉の研修・検診・保健指導は、これまでどおりとする。

**議員** バスターミナルに、法務局分室・物産協会・地域振興公社・シルバー人材センターなどを入居させ、町民の利便性向上とバス利用者増加を図っては。

**町長** 合同庁舎設置の提言は、国交省の補助金の「目的外利用」となるので、できない。



工業団地へ向けた、真っすぐな道路がほしい

## 中核都市にふさわしい都市計画を町長 四次計画に沿って策定する

**議員** 「宮城の中核都市・大和」にふさわしい都市計画や道路整備計画が必要だ。策定してはどうか。

**町長** 都市計画マスタープランの見直しに合わせて、道路整備計画も検討する。

**議員** パナソニックEVエナジーの操業で、交通量が増えている。通勤者や地元住民の生活道路としての機能が低下しているが、改善策は。

**町長** 渋滞箇所解消に向け、国・県に引き続き要望する。

## 陳情と交付金

町長 23年から一括交付

**議員** 国への陳情要望が一元化された。事業推進に遅延や支障はないのか。

また、地方交付金が一括交付金に変わるが、対応は。

**町長** 要望などは、成果検証を行い影響の有無を確認する。

また、22年度の地方交付税は積算項目に加え単位費用の見直しが行われる予定だ。一括交付金は23年度からである。

**議員** 県道塩竈吉岡線の鶴巣北目大崎から、直接北部工業団地へ乗り入れる道路を検討してはどうか。

**町長** 交通量の変化や県道整備の動向を見ていく。

# 芝サブローを公共施設に

## 町長 新庁舎の入口につかう

**議員** 黒川高校は、経済産業省より「エネルギー教育実践校」の指定を受け、廃

発泡スチロールでリサイクル歩道板や駐車場の車止めブロックを製作したり、廃材の杉皮チップを使用したり、西洋芝マットをハウスで栽培している。本町でも黒川高校ブランドの開発した製品を公共施設に使用してはどうか。

**町長** 開発した芝マットは、黒高生が作って販売をしている。

また、歩道板や車止めは、コンクリート製品製造会社

との共同開発で実験検証を見守る。注文・発注は黒川高校と相談する。

**議員** 芝サブローの新庁舎への使用の考えはないか。

**町長** 新庁舎の入口に使用する。

### 一口メモ

#### 芝サブローとは

本町のキャラクターのアサイナサブローと育苗箱の30cm×60cmの大きさのサブローから「芝サブロー」と命名した。



ほり 堀 議員  
ごめ 籠 英 雄 議員

### 一般質問

# 大和っ子、メタボが心配

## 教育長 学校・家庭でとりくむ

**議員** 全国体力・学校保健統計調査では、本県は小学5年生で全国平均を下回っている。

また、幼稚園から高校までの肥満割合は全国を上回り「宮城っ子メタボが心配」と言われている。

本町での体力テスト結果は。



「芝サブロー」を開発した渡邊先生

**教育長** 学年や男女により違いはあるが、50m走、立幅跳び、長座体前屈が弱い。

**議員** 下回っている体力改善はどうするのか。

**教育長** 体重が多い学年が女子に見られ、走力・瞬発力・柔軟性が弱いので、運動の必要性和食生活改善を進めていく。

**議員** 肥満傾向対策は。

**教育長** 栄養教諭を配置して、食の大切さを各学校で教え、家庭での食生活、生活習慣の改善を保護者とともに進める。

# 充実した教育環境を

教育長 教育・徳育・体育の  
バランスを取っていく



なかやまかずひろ 議員  
中 山 和 広

一般質問

**議員** 大和町教育振興プログラムの主要な施策「確かな学力の向上」に盛り込まれている

- ① 「分かる授業づくり」
- ② 研究指定校の積極的な導入と、小中連携教育の推進
- ③ 全国学力、学習状況調査の実施と評価
- ④ 家庭学習の習慣化等の取り組みと課題

をどのように考え、生かそうとしているのか。

**教育長** ①各学校では校内研修会等に外部講師を招き、教員の指導力アップに努めている。

②21年度で宮床中が学力向上サポート事業、落合小が外国語活動、吉田小が生活科を文科省・宮城県の指定を受け実践した。

22年度は、大和中、小野小、鶴巣小が学力向上サポート事業に取り組み、落合小が昨年に続き外国語活動に取り組み予定である。

③全国調査だけでなく、町独自で行なった標準学力調査の結果を分析して、各校の授業に生かしたい。

④家庭学習のすすめの内容を改定し、全家庭に配布する。

教員の指導力アップは、外部講師の導入、町独自研修を全教職対象に実施する。

**議員** 「子どもたちの学習環境の充実に向けて」をテーマに開催した、大和町教育フォーラムでの公開授業は、

- ①子どもの能力を引き出す
- ②教育の指導力向上

に大きな成果を上げている。全小中学校の授業に取り入れ、学力向上に生かすべきだ。

**教育長** 「思考力、判断力、表現力」を身につけさせることを、各学校の授業課題として指導する。

**議員** 全国統一学力テスト

上位県が、体力テストでも上位を占めている。これをもどのように分析して、対策をするのか。

**教育長** 「教育・徳育・体育」のバランスが教育に求められるので、「道徳」「特別活動」も含め重要課題と考えている。



先生も子どもたちも一生懸命

# 住宅版エコポイントの後押し

## 町長 省エネ木造住宅であること

**議員** 「住宅版エコポイント」は、住宅を新築する場合、1戸当たり30万ポイントになる。本町でも「エコ住宅の建設」を後押しして、地元地域の活性化を図っては。

例えば、地元建設会社による施工に補助金を出すなど、国と自治体が連携した取り組みがある。また、地元特産品や商店・企業などと連携し、カタログを作成するなど考えられる。取り組みを検討してはいかがか。

**町長** エコリフォームや住宅を町内に建てていただき、

地元の業者でエコポイントも町内で使用してもらおうと地域振興等に役立つと考えている。  
町の新しいエネルギー対策である住宅用太陽光発電施設助成が、さらに有効活用されることを望んでいる。



伊藤 まさる 議員

## めだつ不用品の山

### 町長 産廃Gメンと立ち入ります



乗りやすい市民バス（塩釜市）

補助ステップバスが

ほしい

**町長 必要性を感じている**

**議員** 国交省は、ノンステップバスの導入等に対して補助、税制融資による支援措置を実施するとともに、普及推進を図っている。本町でも、町民バスにノンステップバスや補助ステップバスを取り入れてはいかがか。

**町長** ステップ台が低くなるため、雪の多い所や坂での運行は不向きであるため、地域性や利用者の状況、費用面等を含め検討を行なっていく。

廃Gメンとともに立ち入りを行っている。

大和町内には4か所あり、うち2か所は産業廃棄物として県で撤去するよう指導をしている。他の2か所は、有価物と判断をせざるを得ない状況となっている。

**議員** 家庭から出るゴミを回収することが産業廃棄物の収集運搬にあたるのか。

回収した後、廃棄する業者が古物取扱業といえるのか。町の許可権限の枠を越えるものであれば、県や国とも協議をして、ルールづくりを急ぐべきではないか。  
本町にはゴミの山になっ

# 人は“頭の良し悪し”で 決められない

**教育長** 生きる力も大切です



議員 櫻井 辰太郎 議員

**議員** 学力向上検討委員会を設置して、具体的な行動計画を策定するために研修会を重ねているが、これまでの委員会の開催と検討は、**教育長** 現在までに、3回検討委員会を開催している。1回目は6月で、学力向上パワーアップ支援事業の概要説明と、中学校で実施した学力調査結果の分析を行い、今後の授業にどう生かしていくか検討した。

**議員** 調査結果を、家庭学習にどう生かすのか。  
**教育長** 「家庭学習のすずめ」を町広報に掲載し啓発に努めた。

しかし、小学校ではゲーム時間が増加している結果だった。今までの調査結果を各家庭に配布して、保護者に理解・協力をいただくようにしている。

**議員** 今後、どのように学力を向上させるのか。  
また、“頭の良し悪し”だけでは決められない「人としての価値観」を持つことが大事と思うが、どう考えるか。

**教育長** 教員が一人一人の児童生徒と向き合い、個々の思考力・判断力や表現力を身につけさせることが大事である。

2回目は10月に開催して、全国学力調査の結果分析とその考察を行い、各校での今後の取り組みを確認した。3回目は12月に開催して、教師の指導力向上のための研修を実施した。

「生きる力」とは、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」である。「確かな学力」だけが一人歩きしているような現状だが、教育の目指すものをしっかり見据えて取り組んでいく。



緊張するな～、公開授業

# 商店街に「にぎわい」を

## 町長 空き店舗をいかして

**議員** 第四次総合計画には、

「商業の活性化と観光の振興」が施策に盛り込まれている。立地企業の社員定住も踏まえ、より力を入れて取り組んでいる事業は何か。また、新年度の新たな取り組みは何か。

**町長** 空き店舗を活用する

「商店街にぎわい戦略事業」に取り組んでいる。県と町の補助事業で、くろかわ商工会が事業主体となり、平成21年度から平成23年度までの3か年事業で実施している。

すでに実施したソフト事

業は、コンサルタントによる

個店への再生手助けであり、商店主の意識改革に役立った。ハード事業は、中町商店街の空き店舗を活用して、島田飴などをつくる工房とコミュニケーションスペースを整備する。

町独自の割増商品券発行

は、引き続き支援するとともに、七夕まつりの再現や七ツ森ブランドである優良地場産品のPRに努めている。



お 久 久 議員  
ひ さ 久  
ば 馬 ば 場

# ゴミ集積所をもっときれいに

## 町長 町内会での話し合いがたいせつ

**議員** 町なかのゴミ集積所

は野積みのため、衛生上も景観上も良くない。

現在のクリーンボックス

設置率はどの位か。

**町長** 設置率は約87%で、

未設置か所は55か所、うち吉岡地区が52か所である。

**議員** 吉岡の商店街区域が

進んでいない。年次計画を



カラスの朝ごはん

立てて、町がボックス設置を進め、より良い生活環境を作るべきと思うが、進まない原因は何か。

**町長** ゴミ集積所の整備は、

1基当たり2万5000円を上限に補助している。

ボックス設置が進まない原因は、地区での土地所有者理解が得られず、場所の確

保ができないためである。今後、行政区長や環境美化推進委員会を中心に、土地所有者の理解を得ていくことが先決と考えている。



なか がわ ひさ お 中 川 久 男 議員

# 障がい者活動 支援センターがほしい

**町長** 小規模作業所を活用したい

**議員** 本町では、障がい者地域活動支援センターの動きが見られない。富谷町は、来年度（平成22年度）実施予定だが、本町の計画はどうなっているのか。

**町長** 地域活動支援センターは、市町村の実施が義務づけられている。

従来から町社会福祉協議会への委託によって運営している「精神障がい者小規模作業所」を「地域活動支援センター」への移行を検討していく。

## 放課後や休日の支援がほしい

**町長** 安心してすごせる場を確保したい

**議員** 本町には学童保育があるが、障がい児（特に知的障がい児や重複障がい児）の利用はできない。大

衡村や富谷町は、独自に障がい児のみが利用できる「日中一時支援事業所」を設けている。本町の障がい

児の療育の場、交流の場が必要ではないか。

**町長** 児童デイサービスは、本町に事業所がなく、現在は利府町にある事業所に通所している。児童デイサービス以外の障がい児の放課後や余暇の支援は、福祉



評判のよい「さをり」織り（就労支援事業所 街喫茶さをり）

サービス事業所に委託しているが、町内の事業所は児童のための施設ではなく、障がい児の利用はごく少数にとどまっている。障がい児が安心して過ごせる場の確保は、課題を整理して、今後検討する。

# 生活再建へ

## 生活保護制度も知らせて

### 町長 関係機関と連携する

**議員** 生活保護は生活に困っている人に対して、最低限度の生活を保障するとともに、自分たちの力で生活できるように支援することを目的とした制度だ。

しかし、その主旨の理解がないまま生活困窮であっても申請にいたらない例も見られる。失業率が悪化している現在、生活保護の正しい姿を知らせていくべきでは。

**町長** 生活保護は、申請主義をとっており、生活に困窮する方からの申請で保護の開始決定を行うことが原則となっている。

単に本人等からの申請を待つだけでなく、ハローワークや町社会福祉協議会、民生委員等関係機関との連携を図り、住民の福祉向上に努めていく。

**議員** その世帯の家族の人数、健康状態などで定められた基準で計算された「最低生活費」と、働いて得た収入や年金を比べる。収入が生活費より少ない場合に、少ない分は生活保護費として支給される仕組みになっている。

最近の例である。40代で、病気の奥さんと2人の子どもで2年間定職が見つからないのに生活保護の申請をしていない人がいた。

このような人は、給食費や税金の滞納されることも多い。徴収の際に、消費生活センターや保健福祉課の窓口案内をしてはどうか。生活の再建を図ることが納入率の向上になる。

**町長** 関係各機関との連携で福祉向上に努めていく。



議員 史 博 ひろ まき 藤 ふじ



ガス・水道ストップ。いただいた水をカセットコンロで湯わかし

# 地震が起きたらどうするの

町長 各機関と協定をむすんでいる



まつ かわ とし みつ 議員  
松 川 利 充

**議員** 本町では「災害に強い安全な町づくり」を目指して、防災対策の充実に努めているが、災害時の新たな協定先はあるのか。

**町長** 警察、郡内各町村、消防協定、県管工事協同組合、仙台コココーラ、県・町福祉協議会、町内郵便局、白石食品と支援協力協定を締結している。

**議員** 災害対策本部の配備体制はどうなっているのか。

**町長** 災害対策本部の設置は、本部長に町長、副本部長に副町長・教育長・消防団長、本部長に消防署長、各部長（各課の課長）、消防団副団長があたり、各部（12部）と各班（21班）に各課の職員、消防団員がある。



最新機器ですばやく対応

**議員** 地震対応図上訓練はどうしているのか。

**町長** 県や、北上川下流工事事務所の図上訓練に職員を派遣して、訓練を行なっている。県の関係機関や災害協定締結先との連携を図っていく。

# 「教育立町」を宣言しては

## 教育長 社会・家庭の教育向上が大切

**議員** 国の教育振興基本計画で「今後5年間に取り組むべき施策」として

(1)社会全体での教育と家庭の教育力の向上

(2)確かな学力の確立と、規範意識や道徳、我が国と郷土を愛する態度の育成

(3)教養と専門性、国際性を備えた知性的な人間を育てる高等教育の推進

(4)子どもの安心・安全の確保と教育環境の整備

などを示した。

これらのごことを認識した上で、町民の問題意識を高め、子どもたちの健全育成

や真に誇れるふる里づくりのためにも「教育立町」を

宣言し、町づくりの中心施策に教育を据えて取り組むべきと思う。教育長の考えは。

**教育長** 「町民誰もが誇れる町づくり」の実現のため

に努力してきた。今後も、学校・家庭・地域の連携、協力の強化により社会全体の教育の向上や家庭の教育力の向上に努力する。このような考えが「教育立町」につながるものと考えている。



議員 之正 野 浅

### 一般質問

## 集会所のない行政区は どうするのか

**町長 建築補助金で支援**

**議員** 行政区の事業実施内容や収支内容を、どの様に理解しているのか。

**町長** 行政区は、条例で定める連絡区を基本とし、各地区それぞれの独自性により運営をしている。事業内容や収支内容は、各地区ごと様々であると理解している。

**議員** 行政区の集会施設の土地所有者の有無と、町のかかわりをどう認識し、また集会施設のない行政区の現状と今後の対応は。

**町長** 集会施設の土地の所有者は、各地区で取得後、町に寄付をされたものが大部分で、大和町の名義となっている。集会施設のな

い行政区は5地区（中町、城内東、城内中、城内西、吉岡南3丁目）である。各行政区の意向を尊重し、区集会施設建築事業補助金で支援をしていく。



新しく建てられた集会所（小野荒井公民館）

# 施政方針の内容は

町長 歳出予算・財源を含め検討した



おおとも かつえ 議員  
大友 勝 衛

一般質問

**議員** 必要性・内容性を考慮しての予算編成とあるが、どのような判断と検討をしたのか。

**町長** 歳出予算・財源も含めて、事業の必要性と他事業との比較により優先性の検討をした。

効果的に事業が達成される方法や手段選択を各々の課、職員が判断して事業編成を行った。

**議員** 県道大衡仙台線の整備計画は、県土木行政推進計画で位置づけがされていない部分がある。県とどのように協議をして、対応してきたのか。

また、国道457号整備促進の積極的な活動をすべきでないか。

**町長** 県道大衡仙台線は小野工区が平成24年度で完成、宮床工区は平成28年度までの計画だが、着工時期は示されていない。

また、国道457号は「国道457号整備促進期成同盟会」を結成し要望活動を行っている。仙台北部工業団地への重要路線であり、早急に整備されるよう、関係市町村と連携し要望していく。

**議員** 区画整理事業は、組合設立時にまちづくり基本計画で重要位置づけにあった。

しかし、組合事業推進は苦境におちいつている。町も支援をすべきではないか。  
**町長** 組合事業は、町の総合計画や国土利用計画、都市計画に位置づけされている。町として融資や補助を行ってきた。

昨今の不況下で、保留地の販売が進まず組合運営も厳しい状況なので、平成22年度に新たな無利子融資を行う。



北四大衡線（小野地区）



大和インター区画整理



吉岡南第二区画整理

なかなか進まない

# 臨時議会

一般会計補正予算 【審議結果】可決（賛17 反0）

## 学校に新しい遊具を設置

宮床・鶴巣・落合小の遊具が古くなり、

危険なため新しい遊具を設置します。

【遊具購入19基、撤去遊具21基】

### 【質疑】

議員 3校は、要望があつての設置か。

教育総務課長 宮床小は、町PTA連合会からの要望書として上がっていた。鶴巣と落合小は、学校から要望があった。

議員 防衛省からの補助金がきたから、

「急いで事業をしなくては。何すつべ」とあわただしい予算計上に見える。遊具設置は前から計画があったものなのか。

教育総務課長 遊具の更新は前から要望があり、必要性を感じていた。交付金が

きたので、今回それにあわせて整備する。

### その他の議案

専決処分（新庁舎議場備品売買契約の変更）  
議場備品の変更や追加で契約額が変わりました

可決（賛17 反0）

道路改良舗装工事（町道山下大沢線）

の契約変更

契約額を1億3860万円から

1億4910万円に変更

可決（賛17 反0）

小学校遊具購入事業売買契約

大仙建設工業（株）大和町宮床

契約額 1521万4500円（消費税含む）

可決（賛17 反0）

一般会計補正予算債務負担行為  
新庁舎管理業務委託

（H22年度～24年度まで）

1億1400万円

大和中学校スクールバス運行業務費

（H22年度～24年度まで）

1億2162万円

宮床中学校スクールバス運行業務費

（H22年度～24年度まで）

8452万円

可決（賛17 反0）



新しい遊具で大よろこび（鶴巣小学校）

## 39年間の歴史に幕

昭和46年10月に、この議場が完成しました。これまで、町民の福祉向上と住みよいまちづくりを推進するため、この議場で議員と町長、執行部職員が熱い議論を交わしました。我々議員も新庁舎とともに、新たな心で「大和町発展」のために一丸となり努力します。



中学生議会



傍聴者もいっぱい



女性模擬議会



# なじよなつたの？ あの提言は

議員が行う提言は、町政にどう反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から一部ピックアップし、その後の経過を追跡してみました。

## いまだに進まず

### 教育ふれあいセンターの 有効活用

#### ①平渡高志 議員 (H20.9月議会)

地域に開放するとの話だったが、地元住民に何の説明もない。早急に話し合いをする必要がある。



#### 町長

地域の方々に集まっていただき、話し合いの中でどのような方法がいいのか検討する。

#### ②桜井辰太郎 議員 (H21.3月議会)

いまだに空き教室の利用方法が示されていない。いつ示すのか。

#### 町長

地域の各種団体の代表者と話し合い、様々な意見が出た。地域に親しまれる施設として、利活用の促進を進めていく。

## 実現しました

### シルバー人材センター設立

H 18.6



H 22.4

#### 質問

本町でも「シルバー人材センター」の設立が待望されており、設立に向けて検討をしては。

#### 答弁

実践と経験をつんだ高齢者の社会参加と、雇用の場の確保に取り組む。

#### 処理

中高年の方々が、長年培ってきた経験や能力を生かす場として、「シルバー人材センター」を設立しました。



もっと使ってほしい！ふれあいセンター



中高年のパワーを使おう

## 請願書 (2件)

地区内道路の町道認定に関する請願書

【提出者】 宮床向原地区 区長 佐竹勇雄氏

【紹介議員】 浅野正之議員、秋山富雄議員

上田早夫議員

**主旨** 向原地区の道路の一部は未整備であり、地域住民の生活環境に支障をきたしている。当該道路を町道に認定していただき、また、舗装整備もしていただくよう請願する。

【審議結果】 **委員会付託** 賛成17 反対0

産業建設常任委員会で審査することになりました

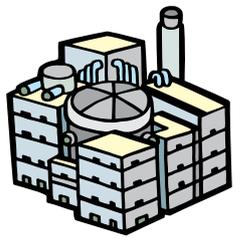


町道にしてください (向原地区)

## 陳情書 (1件)

ブルサーマル計画に対して宮城県に慎重な

対応を求める意見書提出方陳情書



【提出者】 原発問題住民運動宮城県連絡センター

代表委員 庄司捷彦氏

## 要請書 (3件)

平成22年度畜産・酪農対策に関する要請書

【提出者】 あさひな農業協同組合

代表理事組合長 佐藤政悦氏



入札契約制度の適正な制度設計と

地元企業に対する適正な評価に関する要望書

【提出者】 くろかわ商工会 会長 大崎勝治氏  
核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する  
意見書の議決について

【提出者】 平和市長会議 会長

広島市長 秋葉忠利氏

平和市長会議 副会長

長崎市長 田上富久氏

## 意見書 (2件)

協同労働の協同組合法(仮称)の

早期制定を求める意見書



【審議結果】 **原案可決** 賛成17 反対0

衆参議員議長、内閣総理大臣、総務、厚生労働、経済産業大臣に大和町議会議長名で提出しました。

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書

【審議結果】 **原案可決** 賛成17 反対0

衆参議員議長、内閣総理大臣、財務、厚生労働大臣に大和町議会議長名で提出しました。

## 人事に同意

3月定例会で決まりました

人事案件は次のとおりです。

### 固定資産評価審査委員

佐藤芳宏氏 (65歳) 鶴巣北目大崎

【審議結果】 **同意** 賛成16 反対1

鶴巣小学校 6年  
佐藤 朋香さん



大好き!!

# 大和町

落合小学校 5年  
小畑 海斗くん



町への思いや将来の夢を書いていただきました。  
ご紹介します☆

## 大和町の好きなおとここと 六年生でがんばりたろうこと

私がこの町が好きなのは、自然が豊かなところ、田んぼがたくさんあり、七ツ森がきれいに見えたりするところが好きです。できればポイ捨てがないうちになってほしいなと思います。

六年生になってがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、下の学年をまとめたりする仕事をがんばり

たいです。私は、下の学年をまとめたり、注意したりするのが、あまり得意ではないのでがんばりたいです。二つ目は、学校であるいろいろな行事です。六年生なので「最後」がつく行事が多いので、いい思い出になるようにしたいです。

最後の小学校生活を、くいのないように楽しくすごせたらいいなと思います。

## 五年生でがんばりたろうこと

ぼくは、五年生になってがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、五月に行われる運動会です。

ぼくは、去年の運動会の徒競走で一位になりました。今年も一位めざしてがんばりたいです。そして、五年生になると、校旗や国旗や町旗をあげるができます。屋上に旗を掲げることがとても楽しみです。

二つ目は、十月に行われるふれあい祭りです。

五年生はげきをします。ぼくは、げきをすることが好き

です。落合小学校は児童数が少ないので、役をもらえてセリフが多いところもいいです。地域の人もたくさん見に来てくれます。みんなで協力して、一つのことをがんばることは楽しいので、これからもがんばっていききたいです。

## 新しい議場でも町の発展のためにがんばります



### 編集後記

### ありがとう、議場

昭和46年10月に議場が完成して以来39年、歴代議会議員の活躍の歴史を刻む議場で数々のドラマがあったと思います。最後の3月定例会が行われて一般質問では、過去最高で15名の議員が質問をしました。

大和町が町制施行55周年を迎えるこの時に、総工費約25億6000万円で、地上3階建ての新庁舎が完成しました。5月10日には開庁セレモニーが行われます。

過日行われた第24回町村議会広報全国コンクールでは、「たいわ町議会だより」が着実にレベルを高めていると評価をいただきました。今以上に、多くの町民の皆さまにご愛読いただけるように努めます。

広報委員 伊藤 勝

## 議会を傍聴してみませんか?

面倒な手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

次回定例会は  
6月17日(木)から  
6月21日(月)までの予定です。

大和町議会事務局  
☎ 022-345-7506  
✉ gikai@town.taiwa.miyagi.jp

### 議会広報調査特別委員会

- 編集発行責任者  
議長 大須賀 啓  
編集委員  
委員長 堀籠 英雄  
副委員長 平渡 高志  
委員 堀籠日出子  
委員 秋山 富雄  
委員 伊藤 勝  
委員 藤巻 博史

